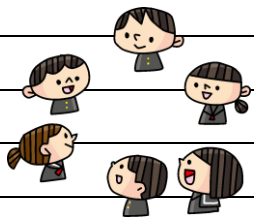
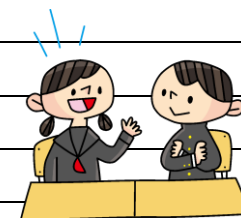


## 学級代表がコミュニケーションをとる際に 気をつけていること

- 相手を傷つけたり、嫌な言葉を使わないようにする。
- 相手の話す気などを削がないように、相槌(あいづち)をうったり、目を見たりしてリアクションを取る。
- 相手の表情を見たりして雰囲気を読む。
- 笑顔で話す。
- 物事ははっきり言わず、人に合わせて話す。
- 楽しい空気であったとしても、話が違う方向に進んでしまっていたら、止めるようにしている。
- 頼み事などをするときには相手の今の状態などを考えて頼む。
- 相手から頼み事をされたらすぐに「無理」と言わずにやれるところまでやってみる。
- 相手の目を見て話す。
- 相手に敬意を持って話している。
- 相手の話に共感する。
- 笑える話をする。
- 否定から入らないようにする。
- 思ったことは直接はっきり言うようにしている。
- できるだけ話を聞く、わからないことがあったら自分で調べて、一緒に喋れるように努力する。



- 良いか悪いかを考える。
- 相手に分かりやすく伝える努力をする。
- 目上の人には敬語を使い、丁寧な言葉で話す。
- 相手の気持ちを考えて発言する。
- 自分だったらどうかを考えて伝える。
- デリカシーのないことは言わない。
- 感情をコントロールする。
- 相手の良いところを伝える。
- 相手はどう考えているのか違う見方を考えてみる。
- 誤解を生む表現を使わない。
- ありがとう、ごめんなさいをその日のうちに言う。
- 大事なことはSNSでは話さずに直接話す。
- 相手の思いを想像する。
- 言葉だけでなく、ジェスチャーを交える。
- いきなり距離を詰めすぎない。
- リアクションを使い分ける。
- みんなの意見を聞くときは周りから聞くようにして、意見を出しやすい空気にする。
- 相手の魅力を引き出せるように話しかける。
- 相手の初動を見る、相手に合わせることをする、相手が喋りたいのか聞きたいのか、目線を合わせるか考える、相手が組み立てた土台を崩さずに質問をする。



コミュニケーションをとる際に、  
みんなに意識してほしいこと。(行事などを含め)

- 相手のことを知って、それを基に接し方を考える。
- クラスの子に意見をしっかりと聞く。
- 自分の意見の前に、まず人の話をしっかりと聞く。
- 人に任せるのではなく、自分で行動する。
- 「じゃんけんしようぜ」と発言できる雰囲気にする。
- 周りから意見を求めるときに、その場で聞くのではなく、休み時間などに個別で聞いたりする。
- 合唱コンクールなどは、パートで分かれてしまっているからこそ、周りを巻き込んでみんなで行動する。
- みんなですることだからみんなで話し合って協力し合う。
- 盛り上げられる雰囲気をつくる。(掛け声や拍手など)
- 一人の子をゼロにする(話しかける)
- 自分のやりたいことを決める。
- 引き受けられるときは自分から言い出す。
- みんなのことを知る。
- 話し合いのときに全員が平等に喋れる状況を作る。
- 行事のあとにも活かせるような関係づくりを目指す。
- 喋ったことがない人と仲良く慣れるチャンスを作る。
- 男女や学年を問わずに色々な意見を交流して楽しむ。



## 「全校生徒 全力で」

「誰一人取り残さない」というテーマを基本に、全校生徒が主役という視点を大事に、取石中学校が全校生徒433名の居場所となるように。 生徒会本部役員一同

### リーダー研修の様子



みなさんが周囲のためにできることは何ですか？

- 
- 
- 
- 
-